

# 事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業区分	重点
------	----

<b>事業名</b>	放置自転車対策（駐輪場の整備・街頭指導・撤去）		
<b>所管課</b>	道路下水道局管理部自転車課	<b>背景</b>	<b>事業を始めた理由(きっかけ)は何か</b> <small>急速な都市化を背景に、全国的に放置自転車が社会問題化し、昭和55年に「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律」が制定され、放置自転車対策が始まった。 本市においても、昭和60年に「福岡市自転車の放置防止に関する条例」を制定し、自転車対策の本格的な取組みを開始。平成13年、平成15年の内閣府放置自転車実態調査において、天神地区がワースト1位となったことをうけて、積極的に自転車駐車場の整備や放置対策を行ってきた。</small>
<b>開始年度</b>	—		
<b>根拠法令</b>	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律		
<b>行政計画</b>	福岡市自転車利用総合計画		

基本計画			
<b>施策コード</b>	主	3-4-1	<b>施策成果指標</b>
	再		
<b>分野別目標</b>	安全・安心で良好な生活環境が確保されている		
<b>施策</b>	ルールが守られ、人にやさしい安全なまちづくり		
<b>事業群</b>	安全で適正な自転車利用		

## 【事業概要】

<b>対象</b>	<b>誰(何)を対象として行うのか</b>
	自転車利用者
<b>事業目的</b>	<b>対象をどのような状態にしたいのか</b>
	自転車利用者が駐輪場を利用することで道路利用者の安全で快適な道路空間の確保及び都市景観向上につながることを認識し、自転車を放置しない状態。

<b>実施内容(手段)</b>	<b>令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか</b>
	令和2年度実績 ・駐輪場の整備：香椎駅南駐車場の新設（R2.6月供用開始） ・モラルマナーの啓発：街頭指導員述べ：24,348人 ・放置自転車の撤去台数：10,390台

事業費(千円)		
<b>令和2年度決算額(見込額)</b>		
	<b>歳出合計</b>	1,535,724
<b>歳入</b>	<b>特定財源</b>	725,981
	<b>一般財源</b>	809,743
<b>前年度決算額・翌年度予算額</b>		
	<b>年度</b>	R1      R3
	<b>歳出合計</b>	1,869,377    1,764,010
<b>歳入</b>	<b>特定財源</b>	945,929    1,134,263
	<b>一般財源</b>	923,448    629,747

## 【ロジックモデル・指標の達成度】

<b>事業フロー(ロジックモデル)</b>	<b>①活動アウトプット</b> (どんな活動を行うのか)	<b>②結果アウトプット</b> (活動の結果、どうなるのか)	<b>③中間アウトカム</b> (その結果、対象はどうなるのか)	<b>④最終アウトカム</b> (その結果、市としてどうなるのか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使いやすい駐輪場の整備</li> <li>・街頭指導等によるモラルマナー啓発</li> <li>・放置自転車の撤去</li> </ul>	自転車利用者が駐輪場を利用する。	自転車利用者が自転車を放置しなくなる。	道路利用者の安全で快適な通行空間が確保され、また、都市景観が向上する。
	<b>活動の指標</b>	<b>指標の内容</b>	<b>実績</b>	<b>目標</b>
		年度	R1年度    R2年度    R3年度    最終年度	年度
	市営駐輪場の整備台数(次年度の4/1の値)	目標	—    —    —    R年度	R年度
		実績	51,319    49,860    —    —	—
		達成率	—    —    —    —	—
	市営有料駐輪場の利用者数(1日平均利用者数)	目標	—    —    —    R年度	R年度
		実績	37,024    29,157    —    —	—
		達成率	—    —    —    —	—
		年度	R1年度    R2年度    R3年度    最終年度	年度
	放置率(%)	目標	2.5    2.5    —    R年度	R年度
		実績	1.7    1.6    現状維持    —	—
		達成率	147.1%    156.3%    —    —	—
		目標	—    —    —    R年度	R年度
		実績	—    —    —    —	—
		達成率	—    —    —    —	—